

■ 株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月に開催(基準日 2月末日)
配当金受領株主確定日	2月末日、8月31日
単元株式数	100株
株主名簿管理人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番4号 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	(住所変更等用紙のご請求) ☎ 0120-175-417 受付時間(土・日・祝日を除く):午前9:00～午後5:00 (その他のご照会) ☎ 0120-176-417 受付時間(土・日・祝日を除く):午前9:00～午後5:00
(インターネットホームページURL)	http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html
同取次所	住友信託銀行株式会社本店及び全国各支店

- 当社は、単元未満株式の買増制度を採用しております。詳しくは、上記株主名簿管理人または、証券会社各社にお問い合わせください。
- 決算公告は、当社のホームページ上に貸借対照表及び損益計算書を掲載いたしております。
(インターネットホームページURL <http://www.parco.co.jp/>)

■ 株主ご優待のご案内



PARCO株主ご優待
＜PARCOカード・クラスS＞を
発行いたします

(毎年2月末日・8月31日現在、100株以上所有の株主様を対象としております)

PARCOでのショッピングが毎年**5%OFF**

国内のPARCOでのショッピングに、株主ご優待カードをご利用いただけますと、ご請求時にお買い上げ金額の5%を割引いたします。

※一部割引の対象外となるショップがございます。

- ホテル宿泊料割引(クレストンホテル20%OFF等)＜要予約＞
- PARCO内の映画館入場料割引(一部プログラム除く)
- PARCOファクトリー・PARCOギャラリー等入場料無料(一部催し物を除く)



映画館ご招待券、ギャラリーパス券、
書籍、カレンダーもお届けします

当社施設内の映画館ご招待券進呈

- 1,000株以上所有の株主様に… **2枚(年間4枚)**
- 5,000株以上所有の株主様に… **6枚(年間12枚)**
- 10,000株以上所有の株主様に… **10枚(年間20枚)**

PARCOギャラリーパス券進呈(1,000株以上)

パス券の呈示で、1名様のご入場が無料となります。

PARCO刊行書籍進呈

2月末日現在、1,000株以上所有の株主様に書籍を1点進呈いたします。

PARCOオリジナルカレンダー進呈

8月31日現在、1,000株以上所有の株主様にカレンダーを2点進呈いたします。

(株主ご優待のお問い合わせ) **株式会社PARCO**

〒150-0045 東京都渋谷区神泉町8番16号
TEL: 03-3477-5731(総務担当)
受付時間(土・日・祝日を除く): 午前10:00～午後5:00

第**69**期 中間報告書

2007年3月 1日から
2007年8月31日まで

PARCO

株主の皆様へ

CONTENTS

株主の皆様へ	P 2
営業の概況	P 3
グループの事業概況	
● ショッピングセンター事業	P 4
● 専門店事業	P 7
● 総合空間事業	P 8
● その他の事業	P 8
決算の概況(連結)	P 9
決算の概況(単体)	P12
パルコのエンタテインメント	P13
パルコの広告紹介	P15
会社概要	P17
株式の状況/株価・出来高の推移	P18

株主の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社(グループ)第69期(2007年3月1日から2008年2月29日)の中間の事業概況をご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2007年10月



代表執行役社長
伊東 勇

営業の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、企業業績の向上、雇用環境の改善など景気回復へ向けた動きがあった一方で、世界的な株式市場の混乱、原油価格の高騰、国内における不動産市況の二極化など、不安定要素も数多く抱えております。小売業界におきましては、大手流通企業の統合再編、新規商業施設の相次ぐ出店などにより、厳しい経営環境が続いております。

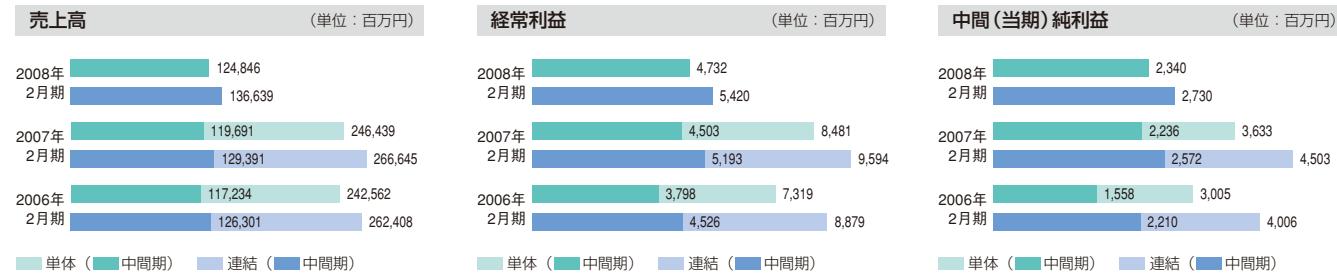
このような状況のもと、当社グループは「中期経営5ヶ年計画(平成17年度～平成21年度)」に基づき「商業施設運営力と開発力の強化」、「新規ビジネスの育成と挑戦」および「周辺ビジネスの深耕拡大」の3つのテーマを中心に事業展開を推進し

てまいりました。

ショッピングセンター事業においては、既存店舗が安定的に成長したほか、本年3月に開店した「静岡パルコ」が順調に推移いたしました。また、専門店事業や総合空間事業においても積極的な店舗展開や受注拡大などにより業績が向上いたしました。

この結果、当中間連結会計期間の当社グループの業績は売上高1,366億39百万円(前年同期比105.6%)、営業利益54億61百万円(前年同期比103.6%)、経常利益54億20百万円(前年同期比104.4%)、中間純利益27億30百万円(前年同期比106.1%)となりました。

連結決算ハイライト



当中間期における売上高構成比

ショッピングセンター事業

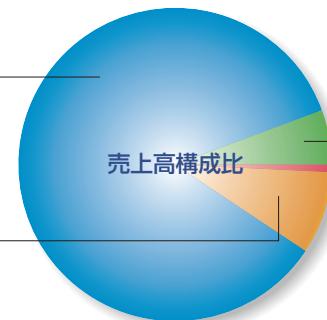
- 「PARCO」の開発・経営・管理・運営
- 商業施設のプロパティマネジメントの受託

85.1%

総合空間事業

- 商業施設の設備、内装工事、ビルメンテナンス

8.5%



専門店事業

- 商業施設への衣料品、雑貨等の各専門店の出店

5.6%

その他の事業

- Webを活用したITサービスの展開
- ホテルの経営

0.8%

● ショッピングセンター事業

■ 既存店舗の営業強化策

既存店舗においては、「積極的な改装の推進」、「戦略的な営業企画の展開」、「PARCOカードを活用した顧客戦略」などの効果により、基幹店舗を中心として安定的に成長したことに加え、新規に開店した「静岡パルコ」が順調に推移し、ショッピングセンター事業の業績は、売上高1,261億1百万円(前年同期比104.3%)、営業利益47億70百万円(前年同期比102.7%)となりました。

集客力強化に重点を置き、季節感、地域特性、お客様の消費行動などに応じた「営業企画」を戦略的に展開いたしました。出店企業との協力体制を活用する一方、雑誌や外部企業とのタイアップなどによる相乗効果の獲得を図りました。

「改装」に関しては、基幹店舗において新陳代謝を継続的に実施することにより、店舗の魅力向上を図ってまいりました。地方店舗、郊外型店舗などにおいては、集客力のある大型ショッの誘致や基幹店舗での成功例に倣った改装手法を用いることなどで、店舗の活性化を進めてまいりました。

また、顧客政策として、「PARCOカード」を効果的に活用し、「営業企画」や「改装」などの営業強化策を側面から支えました。

- ホームページのご案内

(URL)
<http://www.parco.co.jp/>

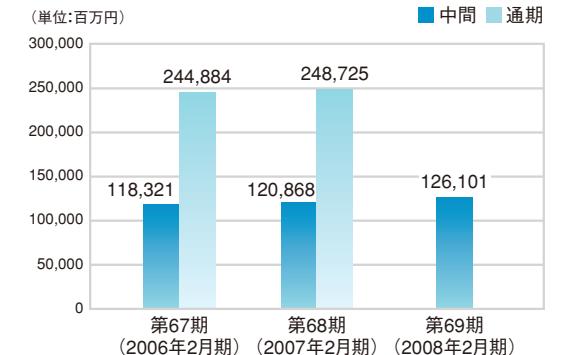


■ 新規事業への取り組み

本年4月21日、当社がプロパティマネジメント業務を受託する「Northport Mall (ノースポートモール)」が横浜市都筑区に開業いたしました。本物件については、アセットマネジメント業務および開業前の支援業務を実施するとともに、開業後のプロパティマネジメント業務を受託しております。

海外においては、シンガポール市内の複合施設「CENTRAL」の商業施設部分について、当社子会社のPARCO (SINGAPORE) PTE LTDが、プランニングおよびリーシング業務を行ない、開業後も運営業務を受託しております。

● 売上高推移



● ショッピングセンター事業

■ エンタテインメント事業

劇場部門は本年3月より「ル テアトル銀座 by PARCO」の運営を開始、渋谷パルコパートIの「パルコ劇場」との2館体制で企画に応じた柔軟な運営体制と差別化を実現いたしました。本年度は話題作を中心に支持を拡げている一方、日本の伝統的な芸能を取り入れた演目に取り組むなど新たな試みも行っております。

映像部門は、「シネクイント」での上映に加え、作品への出資も実施し、当社グループ内でのコンテンツ活用へ向けた取り組みに着手しております。



■ 静岡パルコの新規開店

本年3月15日、静岡市の中心商店街に当社としては10年振りの新規店舗となる「静岡パルコ」を開店いたしました。約1年間の開店準備期間に地元の商環境を徹底的に調査するとともに、消費者が求める専門店を中心に静岡市初出店のショップを多数誘致いたしました。また、開店前の認知浸透を図るとともに、オープニングイベントも含めて開店時の雰囲気盛り上げるための戦略的な宣伝活動を展開いたしました。一方、建築デザイン面では静岡「進」空間のコンセプトに沿って内外装を一新し、まったく新しい商業空間を創造いたしました。これらの相乗効果により、広く静岡県全域からの集客に成功し、売上高は当初計画を上回り順調な滑り出しとなっております。

- 静岡パルコ
- ・建物規模 地上8階、地下1階
- ・延床面積 約30,000m²
- ・開業時期 2007年3月

駿河地方の中心地である静岡市に街の魅力を向上する新しいファッションビルが誕生しました。



■ 浦和パルコの新規開店

「浦和パルコ」に関しましては、単独ビルとしては当社最大、総面積においては「名古屋パルコ」に次ぐ規模となります。上層階に図書館を始めとする「さいたま市」の各種公共施設が併設され、公共と商業の機能が融合する新しい形態の「パルコ」が本年10月10日に誕生いたしました。

地下1階はデパ地下と高質スーパーのデイリー性を兼ね備えた「大丸フードマーケット」が出店し、日常的な集客機能の核となります。1階から中層階はファッションゾーンを中心に構成し、上層階にはクオリティの高い多様なレストランゾーンを形成、また、大型書籍やシネマコンプレックス、フィットネスクラブなどの時間消費型の機能も充実させ、幅広い客層に対応してまいります。

- 浦和パルコ
- ・商業部分建物規模 地上7階、地下1階
- ・延床面積 約65,000m²
- ・開業時期 2007年10月

さいたま市がすすめる「浦和駅東口駅前地区第二種市街地再開発事業」。公共と商業の機能が豊かに融合した街づくりがスタートします。



の機能も充実させ、幅広い客層に対応してまいります。

建築デザイン面に関しては、「URAWA WONDER MALLs」というコンセプトのもと、規模のメリットを最大限活用し、ゆとりある共用空間やダイナミックな吹き抜けなどに加え、CSにも配慮した最新型の店舗となっております。

● 仙台パルコ (仮称)

- ・商業部分建物規模 地上9階、地下1階
- ・延床面積 約24,000m²
- ・開業時期 2008年初秋予定

東北の中核都市仙台に新しいランドマークが誕生します。



● 専門店事業

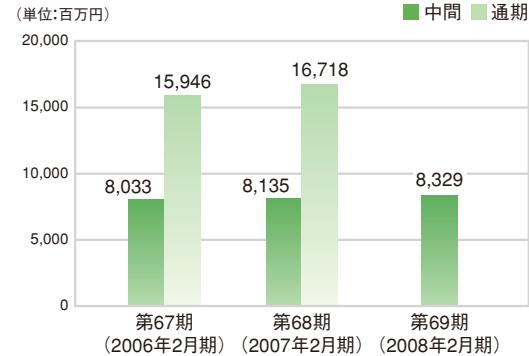
「専門店事業」の業績は、売上高83億29百万円(前年同期比102.4%)、営業利益2億61百万円(前年同期比76.2%)となりました。

株式会社ヌーヴ・エイは、積極的な店舗展開を継続しており、この上期に新たに9店舗を出店し5業種116店舗体制となりました。腕時計販売の「チックタック」部門が全体を牽引しており、同部門の新業態であり高単価商材を扱う「SPINDLE」が新丸ビルに一号店として出店し、幅広い顧客層からの支持を得ております。また、「アイウェア(眼鏡)」部門においても新業態である「porte」が順調に推移しており、このような実績を背景に、当社グループ外の商業施設などからの出店要請も数多くいただいております。



新丸ビル 「SPINDLE」

● 売上高推移



港北ノースポートモール 「porte」

● ホームページのご案内



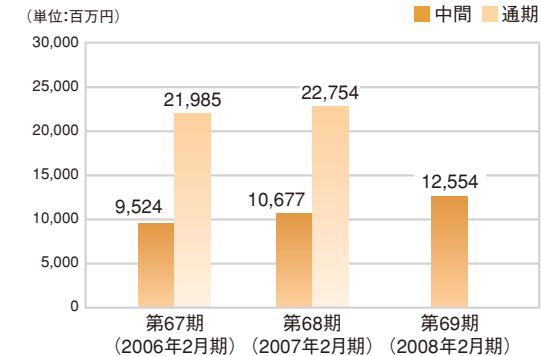
(URL) <http://www.neuve-a.com/>

● 総合空間事業

「総合空間事業」の業績は、売上高125億54百万円(前年同期比117.6%)、営業利益5億19百万円(前年同期比213.0%)となりました。

株式会社パルコスペースシステムズは、「内装工事」部門において「静岡パルコ」や「Northport Mall」の出店企業からの工事受注と外部取引先からの受注拡大などにより業績が向上いたしました。

● 売上高推移



● ホームページのご案内



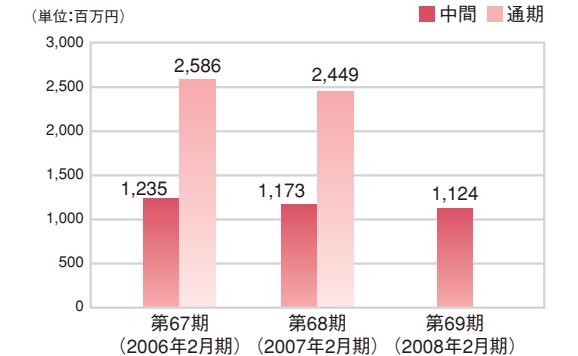
(URL) <http://www.parco-space.co.jp/>

● その他の事業

「その他の事業」の業績は、売上高11億24百万円(前年同期比95.8%)、営業損失79百万円となりました。

株式会社パルコ・シティは、新規事業として本年4月にオンラインショッピングモール「PARCO-CITY」を開業いたしました。ショッピングセンター事業において当社と取引実績のある企業を中心に、出店ショップ数の拡大を進めております。

● 売上高推移



● ホームページのご案内



(URL) <http://www.parco-city.co.jp/>

決算の概況 (連結)

資産

07年3月開店の静岡店・08年初秋開店予定の仙台店(仮称)の固定資産の取得による増加、現金及び預金が増加したこと等により、総資産は前期末と比較して72億58百万円増加しております。

負債

静岡店、浦和店の出店に伴う受入保証金の増加等により、負債は前期末と比較して55億81百万円増加しております。

純資産

その他有価証券評価差額金の減少はあったものの、中間純利益による利益剰余金の増加したこと等により、純資産は前期末と比較して16億76百万円増加しております。

●中間連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	当中間期(第69期) 2007年8月31日現在	前中間期(第68期) 2006年8月31日現在	前期(第68期) 2007年2月28日現在
資産の部			
流動資産	33,133	29,378	27,254
固定資産	156,679	154,062	155,299
●資産合計	189,812	183,440	182,553
負債の部			
流動負債	58,412	43,926	52,937
固定負債	58,945	70,175	58,839
●負債合計	117,358	114,101	111,776
純資産の部			
株主資本	71,592	67,675	69,441
資本金	26,867	26,867	26,867
資本剰余金	27,527	27,196	27,527
利益剰余金	17,254	13,662	15,100
自己株式	△56	△51	△54
評価・換算差額等	790	1,280	1,139
その他有価証券評価差額金	613	1,257	1,022
為替換算調整勘定	176	22	117
少数株主持分	70	383	195
●純資産合計	72,453	69,339	70,777
負債純資産合計	189,812	183,440	182,553

売上高

ショッピングセンター事業において07年3月開店の静岡店が順調に推移、基幹店舗の池袋・名古屋・広島店等が安定成長、劇場・出版事業が好調に推移したことに加え、専門店事業において積極的な店舗展開、総合空間事業において内装工事の受注増加により、売上高は、前年同期と比較して72億47百万円増加(前年同期比105.6%)となりました。

営業利益

売上高の伸長に伴い、営業総利益が増加。ショッピングセンター事業・専門店事業において店舗数増による販売費及び一般管理費の増加はあったものの、営業利益は前年同期と比較して1億88百万円増加となりました。

中間純利益

営業利益の増加及び金融収支が改善した結果、中間純利益は、前年同期と比較して1億57百万円増加となりました。

●中間連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当中間期(第69期) 自2007年3月1日 至2007年8月31日	前中間期(第68期) 自2006年3月1日 至2006年8月31日	前期(第68期) 自2006年3月1日 至2007年2月28日
●売上高	136,639	129,391	266,645
売上原価	116,520	110,584	228,464
営業収入	1,132	983	2,008
営業総利益	21,246	19,783	40,185
販売費及び一般管理費	15,784	14,510	30,429
●営業利益	5,461	5,273	9,756
営業外収益	270	261	520
営業外費用	311	340	681
経常利益	5,420	5,193	9,594
特別利益	70	351	1,544
特別損失	793	845	4,414
税金等調整前中間(当期)純利益	4,696	4,699	6,725
法人税、住民税及び事業税	2,056	1,933	2,187
法人税等調整額	△90	170	△150
少数株主利益	0	22	184
●中間(当期)純利益	2,730	2,572	4,503

決算の概況（連結）

営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前中間純利益に非資金項目になる減価償却費や特別損益項目等を調整し、77億83百万円の収入（前年同期は55億69百万円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、静岡店、仙台店（仮称）等の有形固定資産の取得による支出、静岡店、浦和店の出店に伴う受入保証金の増加により、43億5百万円の支出（前年同期は9億28百万円の支出）となりました。

●中間連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当中間期(第69期) 自2007年3月1日 至2007年8月31日	前中間期(第68期) 自2006年3月1日 至2006年8月31日	前期(第68期) 自2006年3月1日 至2007年2月28日
●営業活動によるキャッシュ・フロー	7,783	5,569	10,322
●投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,305	△928	△3,673
●財務活動によるキャッシュ・フロー	1,430	△556	△4,911
現金及び現金同等物に係る換算差額	62	30	125
現金及び現金同等物の増減額	4,971	4,114	1,862
現金及び現金同等物の期首残高	13,519	11,656	11,656
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	18,490	15,770	13,519

●財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済はあったものの、新規借入金の増加等により、14億30百万円の収入（前年同期は5億56百万円の支出）となりました。

●中間連結株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等 合計		
2007年2月28日残高	26,867	27,527	15,100	△54	69,441	1,022	117	1,139	195	70,777
中間連結会計期間中の変動額										
剰余金の配当			△576		△576					△576
中間純利益			2,730		2,730					2,730
自己株式の取得				△2	△2					△2
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額(純額)						△408	58	△349	△125	△474
中間連結会計期間中の変動額合計	-	-	2,153	△2	2,151	△408	58	△349	△125	1,676
2007年8月31日残高	26,867	27,527	17,254	△56	71,592	613	176	790	70	72,453

決算の概況（単体）

●中間貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	当中間期(第69期) 2007年8月31日現在	前中間期(第68期) 2006年8月31日現在	前期(第68期) 2007年2月28日現在
資産の部			
流動資産	21,305	19,518	15,587
固定資産	159,665	161,733	158,209
資産合計	180,970	181,251	173,796
負債の部			
流動負債	50,767	42,101	45,015
固定負債	58,180	69,510	58,118
負債合計	108,947	111,611	103,134
純資産の部			
株主資本	71,448	68,455	69,687
資本金	26,867	26,867	26,867
資本剰余金	27,527	27,196	27,527
利益剰余金	17,110	14,442	15,346
自己株式	△56	△51	△54
評価・換算差額等	573	1,184	975
その他有価証券評価差額金	573	1,184	975
純資産合計	72,022	69,640	70,662
負債純資産合計	180,970	181,251	173,796

●中間損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当中間期(第69期) 自2007年3月1日 至2007年8月31日	前中間期(第68期) 自2006年3月1日 至2006年8月31日	前期(第68期) 自2006年3月1日 至2007年2月28日
売上高	124,846	119,691	246,439
売上原価	109,360	105,088	216,818
営業収入	1,180	1,090	2,207
営業総利益	16,662	15,686	31,824
販売費及び一般管理費	11,915	11,091	23,068
営業利益	4,746	4,594	8,755
営業外収益	291	272	485
営業外費用	306	363	759
経常利益	4,732	4,503	8,481
特別利益	2	318	997
特別損失	773	821	4,335
税引前中間(当期)純利益	3,960	4,001	5,143
法人税、住民税及び事業税	1,641	1,556	1,606
法人税等調整額	△21	208	△96
中間(当期)純利益	2,340	2,236	3,633

●中間株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

	株主資本									評価・換算 差額等	純資産 合計	
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己 株式	株主資本 合計			
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本剰余 金合計	利益 準備金	その他利益剰余金						利益剰余 金合計
2007年2月28日残高	26,867	26,623	903	27,527	681	10,511	4,154	15,346	△54	69,687	975	70,662
中間会計期間中の変動額												
別途積立金の積立						2,300	△2,300	-		-		-
剰余金の配当							△576	△576		△576		△576
中間純利益							2,340	2,340		2,340		2,340
自己株式の取得									△2	△2		△2
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)											△401	△401
中間会計期間中の変動額合計	-	-	-	-	-	2,300	△536	1,763	△2	1,761	△401	1,359
2007年8月31日残高	26,867	26,623	903	27,527	681	12,811	3,617	17,110	△56	71,448	573	72,022

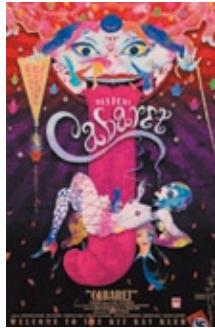
パルコのエンタテインメント

エンタテインメント事業では、劇場、映像、音楽、出版での多方面で斬新な活動を通じてパルコの企業ブランドと集客力の向上を図るなど、付加価値的・販売促進的価値を持つと同時に、収益事業として安定した事業基盤の構築に努めております。

劇場

「PARCO劇場」と2007年3月から運営を開始した「ル テアトル銀座 by PARCO」を活用しながら多様なコンテンツのプロデュース、DVD化の促進などにより、演劇ビジネスの発展拡大に取り組んでおります。

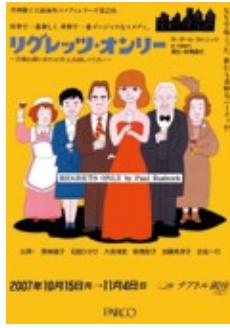
【青山劇場】



キャバレー

1929年のベルリンを舞台に、「キット・カット・クラブ」のデカダンなショーと人々の恋物語を絶妙な構成で描く傑作ミュージカルを松尾スズギが演出。

【ル テアトル銀座】



リグレット・オンリー

女優・黒柳徹子のライフワーク、海外コメディシリーズ第21作は、爆笑コメディの旗手ポール・ラドニックの最新作。ニューヨークの社交界を舞台に、世にも奇妙なパーティがいま始まる…!?

【東京国際フォーラム】



テイクフライト

世界中の女性たちに夢と希望と勇気を与えた女性初のパイロット、アメリカ・イアハートの人生を、リンドバーグやライト兄弟らの人生とともに描く、上昇気流に乗った新作ミュージカル!

【PARCO劇場】



ビューティ・クイーン・オブ・リーナン

剥き出しの感情と矛盾がぶつかり合う母娘を鋭く切り描く、マーティン・マクドナーの最高傑作が、大竹しのぶ、白石加代子、二大女優の競演で実現!最高にスリリングな舞台を長塚圭史が演出する!

音楽

- 「CLUB QUATRO」でのライブ … 東京、名古屋、大阪、広島の4店舗でチェーン・オペレーションを展開するライブハウス「CLUB QUATRO」では、国内外を問わず新進のバンドや先鋭的な活動を行うアーティストを招聘しております。
- マネジメント …………… 専属バンド「モーサム・トーンベンダー」「アナログフィッシュ」のCD制作からコンサート・ツアーの企画運営までを行うなど、若手アーティストのマネジメントやライセンス・ビジネスなどにも注力しております。



Tété(テテ)

9/19(水)広島、9/20(木)心斎橋、9/22(土)名古屋、9/23(日)・24(月・祝)渋谷
洗練されたメロディセンス、文学的でメッセージ色の強いロック/ソウルを聴かせるフランス在住のシンガー。熱望に応え再びクアトロツアーが実現。



BATTLES(バトルス)

9/29(土)名古屋、9/30(日)心斎橋、10/1(月)渋谷
先鋭的なロック・リスナーのみならずクラブ/ダンス系のファンからも支持を得て、異例のライブ動員を記録しているN.Y.出身のポスト・ロック・バンド。単独ツアーが決定。



HANOI ROCKS(ハノイ・ロックス)

10/22(月)渋谷、10/23(火)心斎橋、10/25(木)広島、10/26(金)名古屋
SUMMER SONIC'07にも出演。本国フィンランドではゴールドディスクも獲得している国民的ロック・ヒーローの単独ライブツアー。

SOULIVE(ソウライヴ)

10/9(火)・10(水)渋谷、10/11(木)名古屋、10/12(金)心斎橋
ジャズ/ソウル/ファンク/HIP HOPなどの要素を斬新な感性で融合した音楽性で世界的に大ブレイクしたジャム・バンド。待望の再来日ツアー。

映像

「シネクイント」は単館ロードショー館として、常に魅力ある作品を提供しております。また、「チケットリターンシステム」など、他の映画館とは異なるサービスで、マーケットにおける独自のポジションを確立しております。また、「PARCO」各店とも連動する形で映画出資にも取り組んでおります。



ストンプ・ザ・ヤード



自虐の詩



チャプター27



全然大丈夫

出版

パルコ出版では、芸術書、文芸書、実用書を中心とした書籍、オリジナルのカレンダーなど多様な出版活動を展開しております。



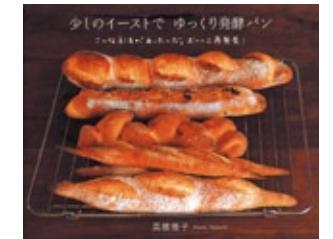
世なおしトーク あれこれ



文学賞メタ斬り! 2007年版



ホンマタカシ写真集 NEW WAVES



少しのイーストでゆっくり発酵パン

パルコの広告紹介

広告・宣伝活動では、パルコ各店への集客動員を目指すと共に、企業パルコの活力を広くマーケットに訴求することを目的として、TVCFの放送量など増強して展開いたします。

2007春 「静岡パルコオープン」

2007年3月、静岡パルコのオープンイベントと、そこから始まる新しい「ライフスタイル」を予感させていく表現を目指しました。



2007春・夏「はやい、はやい。PARCO」

2007年春・夏は、あらゆる角度で鮮度が問われるファッションと、パルコの企業としてのスピード感を「はやい、はやい。PARCO」というメッセージで表現いたしました。



2007夏「SWIM DRESS PARCO」

水着キャンペーンは、モデルに人気タレントのリア・ディゾンさんを起用いたしました。



2007夏「PARCO グランバザール」

2007年夏グランバザールは今夏注目のビーチバレーをモチーフにインパクトある表現を目指しました。



2007秋「気分最新」[浦和パルコ オープン]

2007年秋は、ファッションの秋をテーマに「気分最新」をキャッチコピーとしたキャンペーンを展開、浦和パルコのオープンキャンペーンでは、浦和の街がますます楽しくなることを、クオリティの高い表現で訴求いたします。



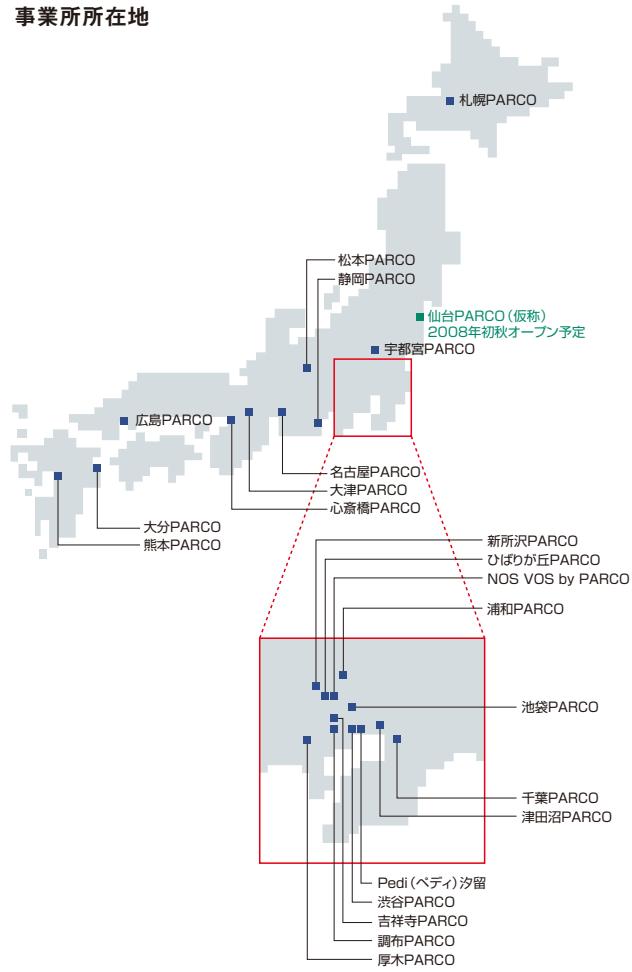
会社概要

会社名 株式会社 パルコ
本店所在地 東京都豊島区南池袋一丁目28番2号
本部所在地 東京都渋谷区神泉町8番16号
設立年月日 1953年2月13日
資本金 268億6,738万円(2007年8月31日現在)
従業員数 530名(男性316名女性214名)
 (連結従業員数1,792名)
 (2007年8月31日現在)

役員

取締役会議長兼代表執行役社長 最高経営責任者(CEO)	伊東 勇
取締役兼代表執行役副社長 最高執行責任者(COO)	坂口 俊郎
取締役兼専務執行役	吉岡 猛
取締役兼専務執行役 最高財務責任者(CFO)	小嶋 一美
取締役	藤島 基照
取締役	土岐 敦司
取締役	内永ゆか子
取締役	新里 智弘
取締役	有富 慶二
取締役	花堂 靖仁
常務執行役	平野 秀一
常務執行役	牧山 浩三
執行役	海永 修司
執行役	平出 浩朗
執行役	山崎 浩一
執行役	阿部 正明
執行役	村田 真人
執行役	今枝 立視
執行役	早見 知範
執行役	平井 裕二
執行役	泉水 隆
執行役	柴田 広次
執行役	柏本 高志

(2007年8月31日現在)



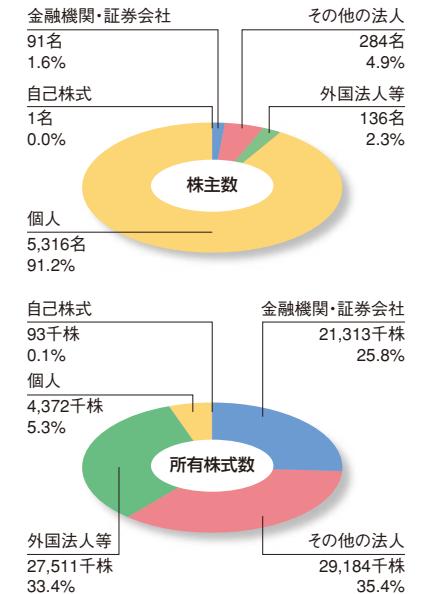
(注) 土岐敦司、内永ゆか子、新里智弘、有富慶二、花堂靖仁の各氏は、会社法第2条第15号及び第400条第3項に定める社外取締役であります。

株式の状況 (2007年8月31日現在)

発行可能株式総数 320,000,000株
 発行済株式の総数 82,475,677株
 株主数 5,828名
 大株主(上位10名)

株主名	当社への出資の状況	
	株式数	出資比率
森トラスト株式会社	20,923千株	25.40%
株式会社クレディセゾン	6,836	8.30
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5,393	6.55
ゴールドマン・サックス・アンド・カンパニーレギュラーアカウント	4,934	5.99
シティバンクニューヨーク サードアヴェニュー トラストリアル エステートバリューフاندシリーズ	3,959	4.81
シティバンクニューヨーク サードアヴェニュー スモールキャップバリューフアンド	3,959	4.81
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	3,213	3.90
ピーエヌピー・バリバセックサービス ロンドン ジャス アパディーン アセットマネージメント ピーエルシー エージェンシー レンディング	1,678	2.04
株式会社みずほコーポレート銀行	1,300	1.58
株式会社三井住友銀行	1,210	1.47

所有者別分布状況



株価・出来高の推移 (2007年8月31日現在)

